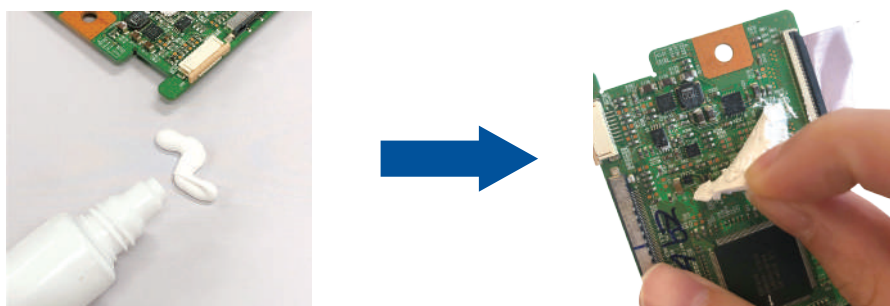


【開発品】1成分形リペアラブル放熱接着剤 SX1350

特長

- ①硬化後、熱伝導性の高い弾性体となり、長期にわたり高い放熱性を維持します。
- ②接点障害の原因となる低分子シロキサンを含みません。
- ③硬化物からブリードや肉やせがなく、硬化性グリースとして使用できます。
- ④硬化または半硬化するため、ポンプアウトが起こりません。
- ⑤硬化後はリペア性を有する(界面破壊する)特性があるため、検査不合格品等から糊残りすることなく接着剤を剥がすことができます。



硬化後リペアが可能

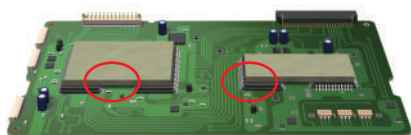
■一般性状

項目	単位	データ
外観	—	ホワイト
粘度	mPa·s/23℃	200-250
SVI	—	2.8
密度	g/cm ³ /23℃	2.7

■物性

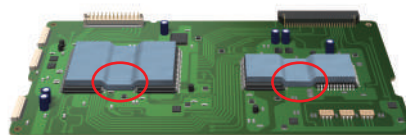
項目	単位	データ	
指触乾燥時間	分	33	
深部硬化性	mm/日	2.0	
硬度 (ShoreA)	23℃×2日	—	29
	23℃×2日+100℃×2日	—	53
放熱性能	放熱性(ASTM)	W/m·K	2.2
	放熱性(JIS)	W/m·K	3.1
せん断接着強さ	AL×AL	MPa	0.2

放熱シート



隙間が生じやすく放熱性が損なわれる可能性がある。

SX1350



凹凸にも追従し隙間が生じない。

■お客様へ

- 本技術資料に記載の仕様および外観は改良のため、お客様に予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本技術資料に記載のデータ・各種事項は当社の信頼する代表的な実験値や調査によるもので、保証値ではありません。
- 必ず事前に、本製品がお客様の使用する目的・用途・条件に適合するか否かを、お客様ご自身の責任でご判断の上、ご使用ください。
- 特に、光と熱の複合的な環境に継続的に暴露されることが想定される用途（電球カバーの接着、接着面が太陽光に当たる部位の接着など）におきましては、長期耐久性を含む接着剤の適合性を適切に評価・判断出来ない場合は、使用を控えてください。
- 売主および製造者の責任は、不良が証明された場合の製品の交換であり、付帯する事項すべてを保証するものではありません。
- 本技術資料に掲載のデータや各種事項は令和4年11月現在のものです。
- 輸出の際は、営業担当にご確認ください。

セメダイン株式会社

東京事業所 〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ☎(03)6421-7278
ゲートシティ大崎イーストタワー

大阪事業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-16-10 ☎(06)4964-5330

名古屋事業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-3-1 ☎(052)218-5316

札幌営業所 ☎(011)271-4929 仙台営業所 ☎(022)287-3611 福岡営業所 ☎(092)432-7520

《商品に関してのお問い合わせ先》セメダイン(株)接着技術相談センター

フリーダイヤル ☎0120-58-4929 (10:00~17:00)土曜・休日・12~13時は除く

ホームページ <https://www.cemedine.co.jp/>

SX1306(000)22L-OOCMD/PP